

令和5年度事務事業評価シート

2024.3.18

事業番号	6378	担当課等	美術館							
事務事業名	展覧会開催事業									
予算科目コード	会計	1	款	9	項	7	目	4	事業開始年度	平成10年度

1 事業概要(令和4年度)

総合計画との関係	基本目標	政策	分野	主要施策	細施策				
ゆがわら2022 プラン 前期基本計画	4 生涯を通じて学び豊かな心を育むまちづくり	Ⅱ 文化芸術の振興・保存	7 文化芸術	(2) 町民文化芸術活動の支援	美術館の充実・活用				
関連する個別計画									
SDGsとの関連	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
				○					
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
目的	湯河原に残された文化遺産を後世に伝える役割を担いながら、観光客や町民が湯河原の魅力を感じられるよう、美術資料を活用した展覧会を企画する。また、生涯学習施設として作家展や講座などの充実に努めるとともに、学校と連携して児童生徒の教育支援を行う。								
対象	観光客、町民及び児童生徒								
内容	特別展として「蘇る絵画－矢部友衛作品展」及び「平松礼二×草月 竹と華の饗宴」、平松礼二館企画展を3回開催した。また、湯河原近郊で活動するアーティストを紹介する現代作家展を開催した。								

2 実施結果

(単位 円)

コスト	区 分		令和3年度(決算)	令和4年度(決算)		令和5年度(見込)		
	事業費		2,893,608	3,818,016		3,154,000		
	人件費	常勤職員	7,854,196	8,638,384		8,100,299		
		会計年度任用職員等						
		人件費合計	7,854,196	8,638,384		8,100,299		
	総事業費		10,747,804	12,456,400		11,254,299		
財源内訳	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他特定財源		153,453					
	一般財源		10,594,351	12,456,400		11,254,299		
	財源合計		10,747,804	12,456,400		11,254,299		
活動指標			指標設定の理由・考え方		単位	令和3年度	令和4年度	目標値
特別展			特別展開催件数		2回	1	2	1
平松礼二館企画展			企画展開催件数		4回	4	4	4
成果指標			指標設定の理由・考え方		単位	令和3年度	令和4年度	目標値
総入館者数			事業の成果		人	15912	18712	19000
						0	0	0

3 令和4年度までの事業分析及び改善点

評 価 5段階とその理由を記入(5:高い 4:やや高い 3:普通 2:やや低い 1:低い)			
必 要 性	町が実施する必要があるのか	4	町営の美術館として、町民・観光客に優れた美術作品を公開し、芸術文化の向上に期するとともに、地域の活性化に寄与している。
効 率 性 類 似 性	投入した費用に見合った効果が得られているか 他事業との類似はないか	4	人件費、必要経費を勘案すると採算性は低いと言えるが、文化及び観光への貢献度は高いと考える。
有 効 性	事業の目的に対して成果が得られているか	4	他館からの作品借用による特別展を開催することにより展覧会事業が充実し、集客につながっている。
公 平 性	事業の目的に対して受益の機会が均等か	4	公立の美術館として、美術館の活動を安価な入館料で広く一般に公開している。また、町民料金を設けることで町民にはより安価で利用できるようにしている。
令和4年度までの自己評価または改善点		展覧会を充実させることにより、入館者数が増になった。	

4 見直し及び改善

評価 4区分とその理由を記入(1:可能 2:どちらともいえない 3:不可能 9:既に実施済み)		
委託・指定管理導入の可能性	2	町所有の美術品及び借用品のため、直営が望ましいと考える。
令和5年度の見直し及び改善予定	令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の影響から回復し、予定していた展覧会やイベントを開催することができた。入館者も増加しつつある。	
令和6年度以降の方向性	美術館の主要事業であるため、魅力的な展覧会を企画し、来館者の満足度に貢献したい。	

5 一次評価(令和6年度以降の方向性に対する評価)

総 合 評 価	継続(現状維持)	美術館の主要事業であるため、継続実施とする。
---------	----------	------------------------

6 財政・計画推進の視点からの所見(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

7 二次評価(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

総 合 評 価	継続(現状維持)	一次評価と同様
---------	----------	---------

令和5年度事務事業評価シート

2024.3.18

事業番号	6405	担当課等	美術館					
事務事業名	アトリエ公開事業							
予算科目コード	会計		款		項	目	事業開始年度	平成30年度

1 事業概要(令和4年度)

総合計画との関係	基本目標	政策	分野	主要施策	細施策				
ゆがわら2022 プラン 前期基本計画	4 生涯を通じて学び豊かな心を育むまちづくり	Ⅱ 文化芸術の振興・保存	7 文化芸術	(2) 町民文化芸術活動の支援	②美術館の充実・活用				
関連する個別計画									
SDGsとの関連	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
				○					
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
目的	子どもたちの情操教育や町民の生涯学習に寄与するとともに、観光客の誘致を図る。								
対象	町民及び児童生徒、観光客								
内容	美術館内に設けた「平松礼二公開アトリエ」を公開し、併せて平松礼二名誉館長によるアトリエ案内を行う。								

2 実施結果

(単位 円)

コスト	区 分		令和3年度(決算)	令和4年度(決算)		令和5年度(見込)	
	事業費		43,270	54,120	18,040		
	人件費	常勤職員	981,775	959,820	1,012,537		
		会計年度任用職員等					
		人件費合計	981,775	959,820	1,012,537		
	総事業費		1,025,045	1,013,940	1,030,577		
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他特定財源						
	一般財源		1,025,045	1,013,940	1,030,577		
	財源合計		1,025,045	1,013,940	1,030,577		
活動指標			指標設定の理由・考え方	単位	令和3年度	令和4年度	目標値
平松名誉館長によるアトリエ案内			イベント開催	回	0	3	6
					0	0	0
成果指標			指標設定の理由・考え方	単位	令和3年度	令和4年度	目標値
事業参加者数			イベントの成果	人	0	30	60
入館者数			公開事業の成果	人	15912	18712	19000

3 令和4年度までの事業分析及び改善点

評 価 5段階とその理由を記入(5:高い 4:やや高い 3:普通 2:やや低い 1:低い)			
必 要 性	町が実施する必要があるのか	4	事業の独自性・話題性があり、効果が得られている。
効 率 性 類 似 性	投入した費用に見合った効果が得られているか 他事業との類似はないか	4	事業の独自性があり、来館者の満足度は高い。
有 効 性	事業の目的に対して成果が得られているか	3	新型コロナウイルス感染症対策の影響でアトリエ案内は回数が減ったが、アトリエ公開は継続して行ったため、効果はあった。
公 平 性	事業の目的に対して受益の機会が均等か	4	入館者は公開アトリエ見学自由のため、公平性は高い。
令和4年度までの自己評価または改善点	アトリエ公開は来館者の評価を得ている。アトリエ案内は、新型コロナウイルス感染症対策の影響に加え、平松名誉館長との調整で開催回数が減少した。今後は回数を増やしていきたい。		

4 見直し及び改善

評価 4区分とその理由を記入(1:可能 2:どちらともいえない 3:不可能 9:既に実施済み)		
委託・指定管理導入の可能性	2	美術館内の施設のため、直営が望ましい。
令和5年度の見直し及び改善予定	令和4年度より、事業費予算が経常費へ組み込まれた。アトリエ案内は、新型コロナウイルス感染症対策の影響に加え、平松名誉館長との調整で開催回数が減少した。今後は回数を増やしていきたい。	
令和6年度以降の方向性	アトリエ公開は継続実施、平松名誉館長のアトリエ案内も、順次回数を増やしていきたい。	

5 一次評価(令和6年度以降の方向性に対する評価)

総 合 評 価	継続(現状維持)	集客効果及び生涯学習へ貢献している。
---------	----------	--------------------

6 財政・計画推進の視点からの所見(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

7 二次評価(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

総 合 評 価	継続(現状維持)	一次評価と同様
---------	----------	---------